

あけましておめでとうございます

本年もよろしくお願いたします。

私は羊年生まれなので、今年、年男です

福井 博一

【勤務先】岐阜大学農学部園芸植物生産学研究室

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 tel 058-293-2892



羊は草食動物なので、おとなしく、戦闘能力がありません。周りからは「恐ろしい狼たち」が私を狙っています。私達は自分を守るために群を作ります。そして、群には「羊飼」がいて、私達を保護してくれます。



しかし、牧羊犬には追いまくられるし、雪の中を行進させられるし、最後には丸裸にされて…。

(サラリーマンの辛さかな?)



最近ではストレスも多くて、「ストレス太り」でブクブクと太ってきてしまいました。
(中年太りではありませんので、くれぐれもお間違えのない様に !!!)





従順な羊は、狼から群を「羊飼い」が護ってくれるものと信じています。しかし本当は、羊飼いは狼から羊を護っているのではなく、羊飼いが暮らしていくために、毎年毎年羊を殺して羊は肉となっていくのです。お人好しもいい加減にしないと問題です。

とは言っても、マトン、ラムといえば北海道名物ジンギスカン鍋、札幌生ビールとの相性もピッタリで、学生時代に良くいただきました。【ヒツジさん、ごめんなさい・・・。】



敵である狼だって家族があって、その家族を養っていくために羊を襲っているだけなんですよ！（家族を支えることは大変なんだ！！）

できれば、信頼できない「羊飼い」に頼ることなく、「本来の大きな角を使った戦闘防衛能力も備えて、自立した生活を送ってみたい」という夢もあります。



食べ物に困らない、ヌクヌクとした安定した生活も確かに大きな魅力ではあるが、野に下って思う存分自分の力を試してみたい気持ちも捨て切れません。でも、毎日の食べ物に困ることもあるんだよね？ どうしたらいいのでしょうか。



これからの自分の生き方は、人生の大先輩の意見も参考にしていきながら、じっくりと考えていきましょう



周りを見渡すと魅力的な御婦人方も多く、自分の姿も省みず とすることもありますが、結局何事もなく毎日が淡々と過ぎていくのです。トッホッホッ！！



何はともかく、組織の中で生きている以上、組織の中に自分を見出すしかないのかもしれないかもしれません。でも、群の中に埋もれて自分が見つけられないような生き方だけはしないようにしたいと思います。
また、組織と組織の関係においては、毅然として対処したいと思います。



皆様方も、本年が良き年であり、大きな飛躍の年でありますことをお祈りいたします。
私自身、身体に気を付けながらも、大きく羽ばたいてみたいと考えています。
世界の中で、日本の園芸が大きく発展する夢を一緒に追いかけて見ませんか？